

# ホクギンレポート

## 新潟県における高齢化の進展

～本県の高齢者介護の現状と今後～

### 要 旨

1. 新潟県における高齢化は、全国を上回る速度で進展している。平均寿命の伸びに加え、本県では若年層の県外への流出や出生率の低下が高齢化のスピードを速めている。本県市町村別に見ると、高齢化の進展度合いに差が生じているが、いずれの市町村でも高齢化は進行している様子がうかがえる。
2. 高齢化の進展とともに生じてくる介護の問題に対して、我が国では平成12年4月に介護保険制度が導入された。本県では、全国平均に比べ施設サービス受給者の割合が高いほか、短期入所生活介護（ショートステイ）のサービスを受ける者も多く見られる。これは、本県で三世帯世帯の割合が高く、居宅サービスを利用せず、家族で介護を行っている場合が多いこと、そして家族の休息のために短期入所生活介護を利用するケースが多いことなどが背景にあるようだ。
3. 実施後5年を迎える介護保険制度は、次第に定着してきていると同時に、要介護者の増加、保険財政の悪化など様々な課題が生じており、現在見直しが検討されている。保険料負担の在り方の見直しに加え、介護予防の推進や地域密着型サービスの創設など新たな展開が期待される。しかし、今後さらに要介護者の増加が予想されるなかで、公的な支援制度だけではどうしても不足してしまう点は否めない。民間企業による介護サービスの提供拡大に加え、広い県土を有する本県では、地域・ボランティアなどによるバックアップも一層重要となろう。

### 構 成

1. 新潟県内の高齢化の現状
  - はじめに
  - 新潟県における高齢化の進展
  - 市町村別高齢化率の比較
2. 新潟県における介護保険制度の現状
  - 「高齢化」と「介護」
  - 新潟県の要支援・要介護認定者の現状
  - 本県の介護サービス利用状況
  - 本県における介護保険制度の給付の状況
  - 介護サービスの事業者について
  - 新潟県高齢者保健福祉計画の進捗状況
3. 介護保険制度の見直し、そして今後の高齢社会における介護とは
  - 介護保険制度の見直しについて
  - 本県における今後の高齢社会、そして介護